



VJU
Vietnam Japan University
VNU since 1906

【日越大学メールマガジン Vol.25, 2019年6月号】

日越大学は、日本とベトナムの両政府により、両国の友好と結束の象徴として新たに設立された大学で、2016年9月にベトナム・ハノイで開校しました。現在修士課程に2期生82名、3期生80名の学生が在籍し、共通科目の日本語と英語の習得に加え、地域研究(MAS)、企業管理(MBA)、公共政策(MPP)、ナノテクノロジー(MNT)、環境工学(MEE)、社会基盤(MIE)、気候変動・開発(MCCD)の各専攻プログラムを勉強しています。

また、2018年に入学した第3期生には、ミャンマーから2名、ナイジェリアから4名の計6名の外国人学生も入学し、国際大学としての第1歩を歩み始めました。



【今月のトピックス】

1 日越大学ニュース

1. 修士論文審査会の開催

(1) 企業管理プログラム

6月13日、14日の2日間に渡って、MBAプログラムの修士論文の最終審査が行われました。今年度は指導教員に最終審査を受けることを認められた16名の学生が最終審査に望みました。最終審査では学生が修士論文の内容を説明した後、質疑応答が行われました。時には厳しいコメントや質問もありましたが、学生は、この2年間で学んだ知識を活かして回答しました。



(2) 地域研究プログラム

地域研究プログラム（以下、MAS）では、3分野に分けて修士論文審査会を実施しました。

まず6月13日（木）に開かれたベトナム研究2名の審査会では、いずれも現代ベトナム社会の現象を対象とする社会学的な視点に基づいた内容で、一つは「大学生の現実生活」について、

もう一つは「日本マンガのベトナム人年少者に対する影響」について考察したものでした。

続く6月17日(月)には日本研究のゼンショー支援生3名を対象にした審査会を行いました。扱われたテーマは時代や分野が様々で「江戸期の漢詩における子供の表象」から「現代日本語新語における漢語的要素」、また「日本企業のオフショア開発における文化的要素」などが取り上げられ、審査委員からはいずれも高い評価を受けました。

そして最後に6月18日(火)には日本研究の日本語教育を専門とする2名を対象にした審査会が行われました。ここでは「ベトナムにおける中等レベルの日本語教育政策」および「ベトナムにおける日本語教育分野でのアクティブラーニングの応用性」に関する論文が公表されました。

いずれの論文も学生たちがVJUで2年間にわたり学んできた集大成であると同時に、今後の発展に大いに期待したい内容のものばかりでした。日頃から学生たちと身近に接してきた一教員としては、質疑応答に果敢に挑む学生たちを見ながら、自分のことのように痛みを感じつつも、同じ研究者という立場からは彼らの独創的な視点に刺激を受ける機会になりました。今後の益々の飛躍を楽しみにしたいと思っています。



(3) 公共政策プログラム

2019年6月12日および13日の2日間にわたって、公共政策プログラム2期生の修士論文最終審査を筑波大学とのTV中継も交えて行いました。

指導教員なっていただいた筑波大学の教員も、ご自身の学生の発表を見守って頂くとともに、審査委員として質疑応答に参加して頂きました。17名の学生による研究対象は、税制、教育政策、環境政策をはじめとして、多岐にわたっており、本学学生の精力的な興味の深さを改めて認識した次第です。



2. 裏千家淡交会ハノイ同友会による茶道ワークショップに10名の学生が参加

6月10日(月)裏千家淡交会ハノイ同友会様のご協力で、10名の学生が茶道ワークショップに参加しました。

当日は、同会の井芹幹事長による茶の湯に関する紹介の後、同会会員による濃茶のお点前をご披露いただきました。その後、学生は茶室に上がり、客人としての一連の所作を教えていただき、会員の方が立てた抹茶もおいしくいただきました。

ベトナム人学生にとって、正式な茶道に触れることや茶室に上がる機会はほとんどなく、貴重な機会をいただきました。茶道の美しい立ち居振る舞いに、学生たちはずっと目が釘付けになっていました。公共政策プログラムの学生1名は今年4月に同会に入会し、茶道の奥深さを学び始めました。

<https://bit.ly/2MUYJMg>

3. 学生募集説明会の開催

7月19日(金)の第二次募集締め切りに向けて、日越大学では今月は3回、奨学金及び入試説明会を開催しました。

経済成長著しいベトナムにおいては、近年、大学院進学率が大きく下がっているというデータがある中で、修士課程のみの日越大学への進学希望者数は横ばい傾向を示しています。今年開設の「グローバルリーダーシップ・プログラム」を始めとする全8プログラムで、引き続き、優秀な学生の獲得を目指して募集活動を続けて参ります。



4. 運営指導調査団来訪

6月11日(火)～14日(金)の日程で、3名の団員からなる運営指導調査団が来越しました。調査目的は、1) 現行技術協力プロジェクトの終了時評価(8月予定)に向けた方針および評価項目を確認すること。2) 次期技術協力プロジェクトの詳細計画策定調査(8月予定)に向け、基本方針を伝えるとともに、プロジェクトの枠組み、及び協力内容に関し、日越大学と協議することでした。短期間ながら、日越大学の積極的な協力もあり、想定された成果を得ることができた調査でした。

2 日越大学専任教員の横顔

昨年度から日越大学では、専任教員の雇用を積極的におこない、本学の教育の質の充実を図るために優秀な専任教員を採用しています。

そこで、本欄にて、各プログラムの専任教員を紹介していきます。
今月は、日本語教育プログラムの Dr. Vuong Thi Bich Lien 先生を紹介します。

【日本語教育プログラム】

◇ **Name** : Dr. Vuong Thi Bich Lien

◇ **Program:** Japanese Language Education Program (JLE)

◇ **Education & Working Background :**

She graduated Bachelor of Hanoi University (HANU,1998), Master of Linguistic Theory (VNU, 2007), and PhD in Graduate School of East Asian Studies of Yamaguchi University in Japan, related to Japanese Linguistic and Education Development (Yamaguchi Univ., 2013).

Since1998, she had been actively involved in teaching at different universities in Vietnam as well as in consulting in Japanese Language Education. She has taught several courses in undergraduate, for example as Japanese Basic, Japanese Linguistic theory, Japanese Cultural, Japanese History, Reading Japanese Literature, Japanese Language Teaching Method.

She has enjoyed VJU since September 2017. Before that, she had been working as Japanese teacher in Thang Long University. However, she wanted to improve my ability in teaching and researching in more high level, so that she came to VJU.

◇ **Responsibilities at VJU/ Research Theme:**

She is teaching the Basic Japanese Language while researching fields in Japanese Linguistic studies, Japanese culture and Education development studies. she hope that she would like to cooperate with foreign researcher in above fields.

◇ **Future research plans and aspirations at VJU:**

She hopes that she will be developed her career in VJU. More importantly, she expects to be able contribute for development of VJU and the educational development of Vietnam, especially to maintain and further develop the Vietnam-Japan relation.



3 今後の主な予定、行事（予定）

- ◇ 7月6日 学生募集説明会
- ◇ 7月20日 第2期生修了式
- ◇ 8月5日～18日（予定） 法政大学職員インターンシップ

✦ 8月18日～28日

サマープログラム

✦ 9月9日

第4期生入学式

4 人事往来

特記事項なし

5 日越大学からのお知らせ

◆ 2019年入学試験日程のお知らせ

引き続き、日越大学修士課程第4期生の願書を受け付けています。

昨年は、初の外国人留学生の入学があり、また、今年も日本人大学院生の長期インターンシップを受け入れるなど、学生支援体制も少しずつですが、整備されてきました。

経済発展著しい、熱気あふれるベトナムでの修士課程留学に興味・関心をお持ちの方がいれば、是非、募集案内の情報を共有して頂ければ幸いに存じます。

なお、日本人学生に対しては、受験から渡航、就学、卒業まで、現地日本人スタッフが間に入って、サポートをしております。

- 二次試験 出願締切：2019年7月19日（金）

試験日程：2019年7月22日（月）～31日（水）

（インターネット面接可。日程や試験項目の詳細はプログラムによって異なります）

入試情報 URL：<http://admission.vju.ac.vn/>

◆ 日越大学サマープログラム 2019 の開催について

6月20日に今年の日越大学サマープログラムの参加募集を締め切りましたが、過去最多となる25名から参加申し込みをいただきました。今年は高等専門学校や日本での留学生からの応募もあり、さらに多彩な交流が期待されます。日越大学では現在、皆さんに充分楽しんでいただけるよう、訪問先やアクティビティの調整を進めています。

<http://vju.vnu.edu.vn/news/international-news/summer-program-2019-is-officially-open-nde143.html>

期間：8月18日（日）～28日（水）

【昨年の様子】



◆ 日越大学ホームページリニューアル、日本語版ランディングページの公開

日越大学のホームページ（英語・ベトナム語）のデザインがリニューアルされました。教員陣の情報・研究成果・産学連携などの情報がさらに充実しております。

また、今回のリニューアルを機に日本語版ランディングページを立ち上げましたので、是非ともご覧ください

- ☞ 日越大学ホームページ : <http://vju.vnu.edu.vn/>
- ☞ 日本語版ランディングページ : <http://vju.vnu.edu.vn/VietnamJapanUniversity.html>



【お問い合わせ先】

日越大学・日越大学修士課程設立プロジェクトメールマガジン編集委員会

Tel: +84 (0) 247-306-6001

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

日越大学 HP <http://vju.vnu.edu.vn/>

日越大学 Facebook（ベトナム語） <https://www.facebook.com/vju.edu.vn/?fref=ts>

日越大学 Facebook（日本語） <https://www.facebook.com/jicavju/>

JICA HP <https://www.jica.go.jp/project/vietnam/040/index.html>

【メール配信停止・変更】

本メールマガジンの配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、お手数ですが、日越大学・日越大学修士課程設立プロジェクトメールマガジン編集委員会 mail.magazine@vju.ac.vn までご連絡頂ければ幸甚に存じます。